

## 事業所における自己評価結果

公表日: 2023年3月17日

事業所名 おおとり園(児発)

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0		個室を用意しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	2	0		適切に配置していますが、今後も現状の体制を維持できるように努めてまいります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	0		個別に見通しを持ってもらえるように引き続き工夫していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0		日々、清掃、おもちゃの除菌等に努めています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	0		定期的にミーティングを実施しています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0		定期的に行っています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	0		事業所としての自己評価を行い、ホームページで公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0		現在は行っておりません。今後必要な場合は法人として検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	3	0		研修の機会は設けています。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0		保護者との面談や発達検査等を行い、作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0		使用しています。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	面談、発達検査を問うて、適切な支援内容を設定しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	1	0	計画に沿った支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	1	活動プログラムの立案は、チーム内で定期的に相談して行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	0	子どもの選択に応じたプログラムを提案していきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	1	1	2	状況に応じて、適宜組み合わせることで実施しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0	2	2	必要に応じて確認していきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1	2	必要に応じて共有していきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	徹底しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	定期的なモニタリングを行い、確認しています。
	関係機関や保護者と	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	0	必要に応じて、関係機関とのやりとりを行っています。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	0	必要に応じて、関係機関とのやりとりを行っています。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	2	0	必要に応じて、関係機関とのやりとりを行っています。
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	3	1	情報を共有し、相互理解を図っています。

の連携関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3	0	情報を共有し、相互理解を図っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	定期的に研修を受けております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	感染症等の状況を見ながら、必要に応じて機会を設けることができるよう努めてまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	2	2	積極的に参加していけるよう検討してまいります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	個別療育の際に、その都度保護者との共通理解を図っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	2	0	個別療育の際に、その都度関わり方の作戦会議を行っています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	契約の際に、契約書の読み合わせを行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	0	引き続き、同意を得ながら計画を立ててまいります。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	個別療育の際に、その都度必要な助言と支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	2	コロナウイルス等感染症の情報を見ながら、保護者サロンを検討してまいります。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	申し入れがあった場合は対応してまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	2	2	事業所の情報を掲示し、周知に努めています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	0	取り扱いに十分注意しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	音声以外の手段を用いる等、配慮しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	2	コロナウイルス等感染症の状況を見ながら、検討してまいります。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	1	1	緊急時対応マニュアルは玄関に掲示しています。感染症対応に関しましては、法人で基準を設けております。防犯マニュアルの対策を周知できるようにしていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	0	月1回避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	1	0	確認しています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	4	0	アレルギー等は確認していますが、食事の提供場面がありません。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	0	ヒヤリハット事例があった場合には共有します。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	0	引き続き、研修の機会を設けていきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	2	0	個別支援計画で保護者の方に同意を得ています。